

事 務 連 絡
平成22年7月16日

各都道府県消防主管部（課） 殿

消 防 庁 消 防 ・ 救 急 課

消防庁国民保護・防災部防災課

はしご積載装置（消防ポンプ自動車）の不具合に係る情報提供について

上記のことについて、下記のとおり消防ポンプ自動車上部に積載されていた二つ折りはしごが、はしご積載装置の不具合により、路上に落下する事案が発生しましたので、情報提供します。

つきましては、同様の事故が発生する恐れがあるため、貴都道府県の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対し、情報提供するとともに早急にはしご積載装置等の点検を実施するよう御連絡いただきますようお願いいたします。

記

1 事故の概要

消防本部の消防ポンプ自動車が普通走行中、車両後部で異音がしたため、車両を停車させ後方を確認したところ、車両上部に積載されていた二つ折りはしごが路上に落下していたものである。

なお、人的被害及び物的被害は、生じなかった。

2 原因

株式会社モリタ社製消防ポンプ自動車の車両上部に装備されているはしご積載装置のアーム継ぎ手部分の R ピンが外れ、ロックピンが抜けたため、はしごの横棧押さえブラケットが解除され、はしごが落下したものである。（別紙参照）

3 点検方法

- (1) 別紙に記載されている点検を実施し、該当する場合（消防団車両を含む。）は、製造メーカーに連絡し、改修を受けてください。

(2) 製造メーカーの連絡先

株式会社モリタ品質保証部

電 話 079-568-7871

受付時間 9時30分～17時00分まで

(土曜日・日曜日・祝日を除く。)

4 その他

今回不具合が生じたメーカー以外のはしご積載装置等についても、各消防本部及び各消防団において、再度、点検を行っていただくようお願いします。

事務担当

消防庁 消防・救急課 警防係

勇勢係長 堀田事務官

〒100-8927 東京都千代田区霞が関 2-1-2

電話 03-5253-7522 (直通)

FAX 03-5253-7532

E-mail keibou@ml.soumu.go.jp

品連10-032
平成22年7月15日

総務省 消防庁 様



梯子積載装置についてのご連絡

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件、過日、某消防局様へ納入した、消防ポンプ自動車（型式CD-1）に取付けられているアーチ梯子積載装置（弊社呼称）より走行中に梯子が落下する事例が発生しました。

原因は、積載梯子を固定するアーム継手部分のロックピン固定のRピンが外れたことにより、ロックピンが抜け、本体の梯子固定が解除された事に起因したと推察しております。

つきましては、全国の消防関係に配備されております、同型梯子積載装置を装備している1999年製造以降の車両について、取急ぎ点検の実施致しますので、ここにご連絡申し上げます。 敬具

記

- 消防関係への送付資料は、
- i. 品連 10-033：梯子積載装置の点検についてのお願
い
 - ii. 別紙①消防車ボデー天井部の「梯子積載装置」に関
わる点検確認のお願い
 - iii. 別紙②梯子積載装置 点検確認対象車リスト
 - iv. 別紙③梯子積載装置 点検確認リスト

以 上

別紙

品連 10-033

平成 22 年 7 月 15 日

株式会社 **モリタ**

消防車両ご担当者 様

品質保証部

梯子積載装置の点検についてのお願い

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件、過日消防ポンプ自動車の天井部に設けられた梯子積載装置より走行中に梯子が落下する事例が発生致しました。

原因は、積載梯子を固定するアーム継手部分の R ピンとストッパーが干渉して、R ピンが外れたことにより、ロックピンが抜け、本体の梯子固定が解除された事に起因したと推察しております。

つきましては、大変お手数をお掛け致しますが、当該梯子積載装置を装備している 1999 年（平成 11 年）4 月 1 日以降の納入車両について、別紙①の『消防車ボデー天井部の「梯子積載装置」に関わる点検確認のお願い』に示す部位の点検確認とその結果の返信をお願い申し上げます。

尚、同封しております別紙②『梯子積載装置 点検確認対象車リスト』は、納入年度のデータに基づき抽出致しましたが、市町村の合併等に伴い、一部送付内容と合致しない可能性がありますので、その折はお手数ですが下記連絡先までご連絡の程、お願い申し上げます。ご多用中、誠に恐縮でございますが、何卒、係る点検／連絡についてご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

敬具

記

1. 対象車両 別紙②『梯子積載装置 点検確認対象車リスト』を参照願います。
(備考：1999 年度以降納入車両対象)
2. 点検内容等 別紙①『消防車ボデー天井部の「梯子積載装置」に関わる点検確認のお願い』を参照願います。
備考：1) 点検の方法等記載しております。
2) 点検に際し、ご不明な点等ございましたら、下記 TEL 宛にご連絡願います。
3. 点検結果 点検結果を別紙③『梯子積載装置 点検確認リスト』にご記入頂き、下記 FAX 番号宛に返信をお願い致します。

ご多用の所、大変お手数をお掛けいたしますが、7月末日を目処にご回答宜しくお願ひ申し上げます。

以 上

株式会社モリタ 品質保証部

月～金 9：30～17：00

TEL 079-568-7943

(担当：中島／宮寄)

FAX 079-568-7954

土日含む上記外時間帯

TEL 080-3092-2887

(担当：中島)

平成 22 年 7 月 15 日

消防車両ご担当 様株式会社モリタ
品質保証部

消防車ボデー天井部の「梯子積載装置」に関わる点検確認のお願い

平素はご高配にあずかり、ありがとうございます。

さて、標記の件、弊社製消防車に搭載される梯子の積載装置の内、ボデー天井部に積載される下図（図 1）の方式の「梯子積載装置」においては、車体後方の手動レバーを押し引きすることにより「横棧押さえ」を回転させ、ロック（梯子固定）⇔ 開放（梯子取り外し）を操作する機構になっておりますが、今般そのリンク機構のアーム継手部分の「Rピン」が外れたことによりロックピンが抜け、その結果本体のロックが開放されて走行中に梯子が落下するという事例が発生致しました。

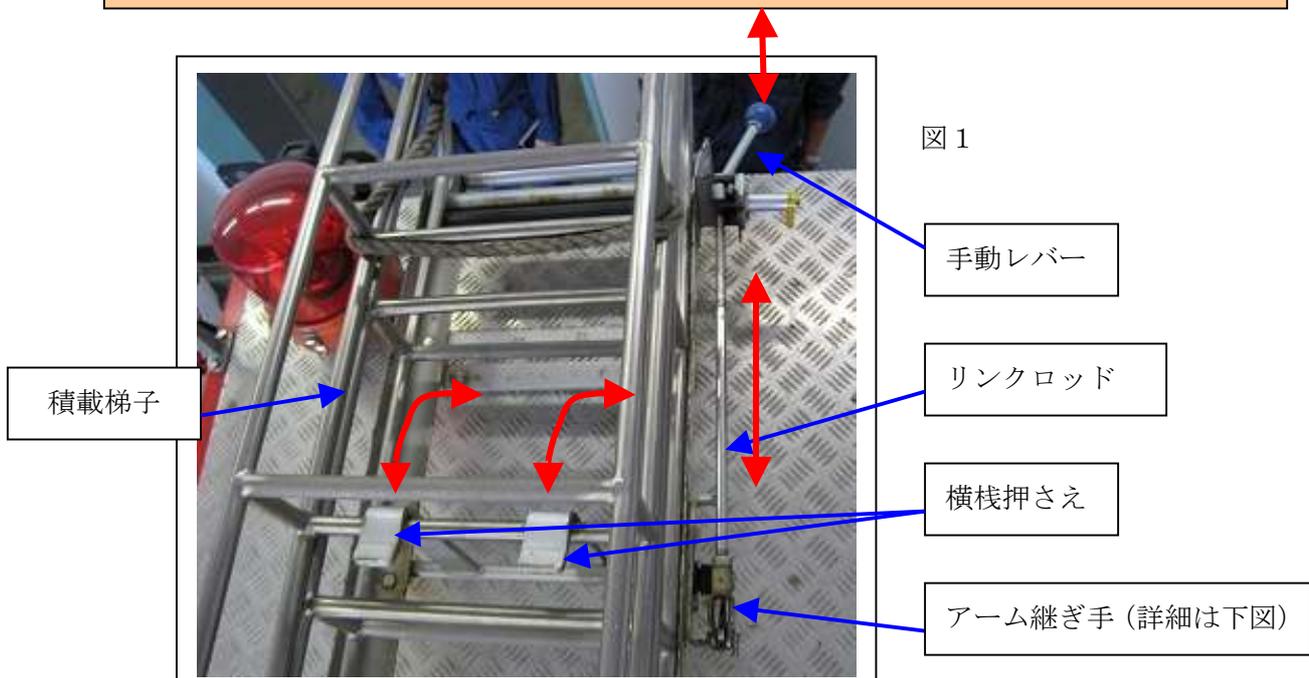
この原因は、図 4 並びに図 6 に示すように、積載装置のロック位置にてロックピン抜け止め用の「Rピン」の先端がストッパーと干渉して押し込まれ、振動や衝撃により抜け落ちたものと推察されます。

つきましては、貴消防配備の当該「梯子積載装置」を装備している弊社製消防車両（別紙②「梯子積載装置 点検確認対象車両リスト」参照）について、以下に示す部位の確認をお願いいたしたく、ここにご連絡致します。

誠に恐縮でございますが、何卒ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

対象となる「梯子積載装置」（ボディ上 等に取付）

1999年度以降の納入車両で、手動レバーの押し引きにより、リンクロッドを介して横棧押さえが回転し、ロック⇔開放する構造のもの。



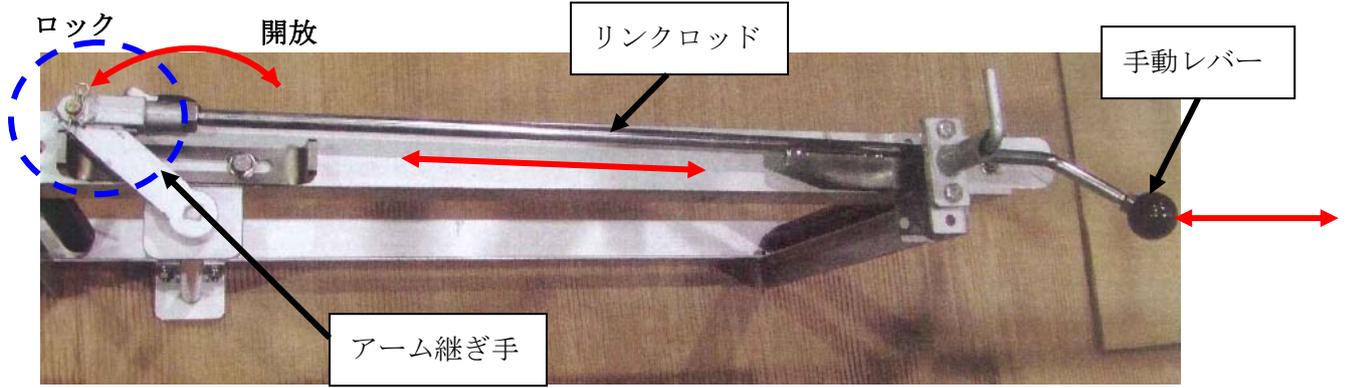


図 2

確認内容

アーム継ぎ手部がロック位置（車両前方）まで押し込まれた状態で「ストッパー」と「Rピン」との干渉の有無を確認願います。

（Rピンではなく、割りピンが使用されている場合は対象外です）

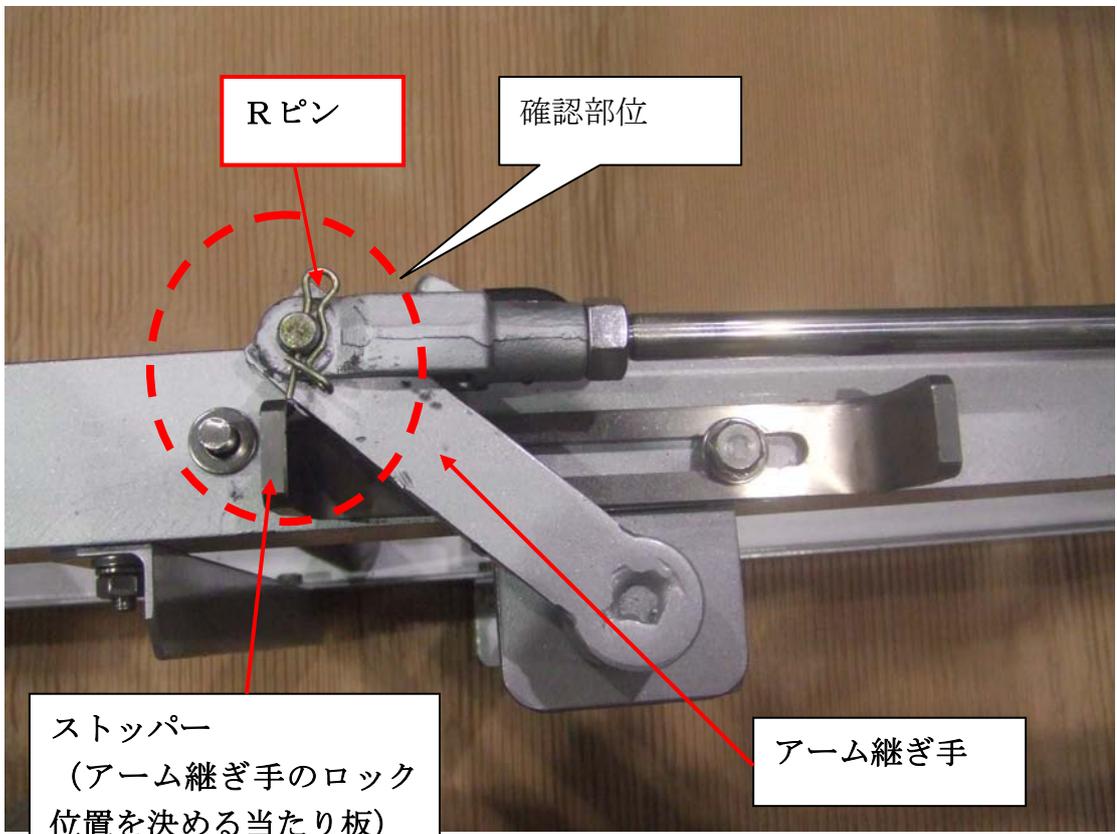


図 3

① ロックピンが内側より外向きに挿入されている場合

下図では、Rピンは外側(梯子積載装置本体から遠い方)に取り付けられています。

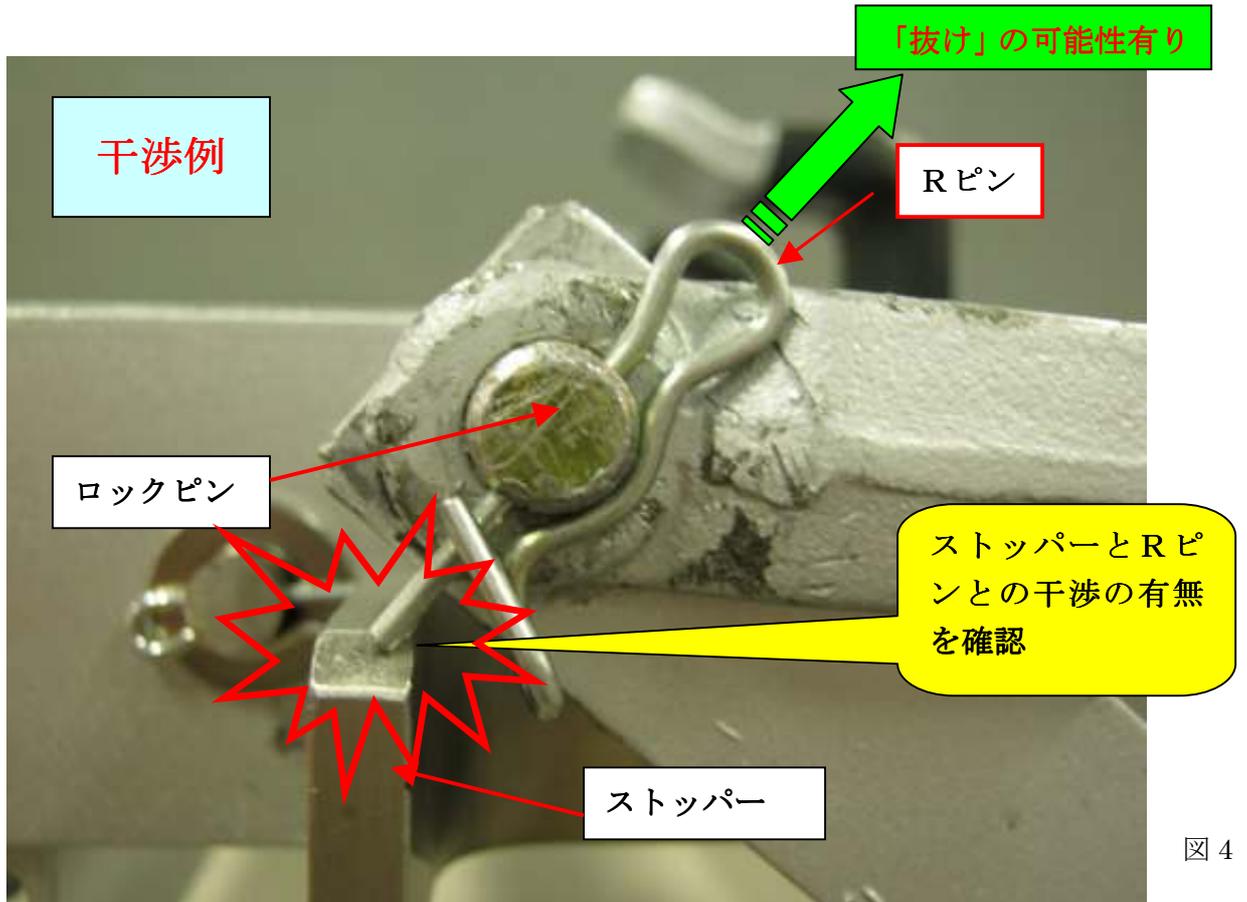


図 4

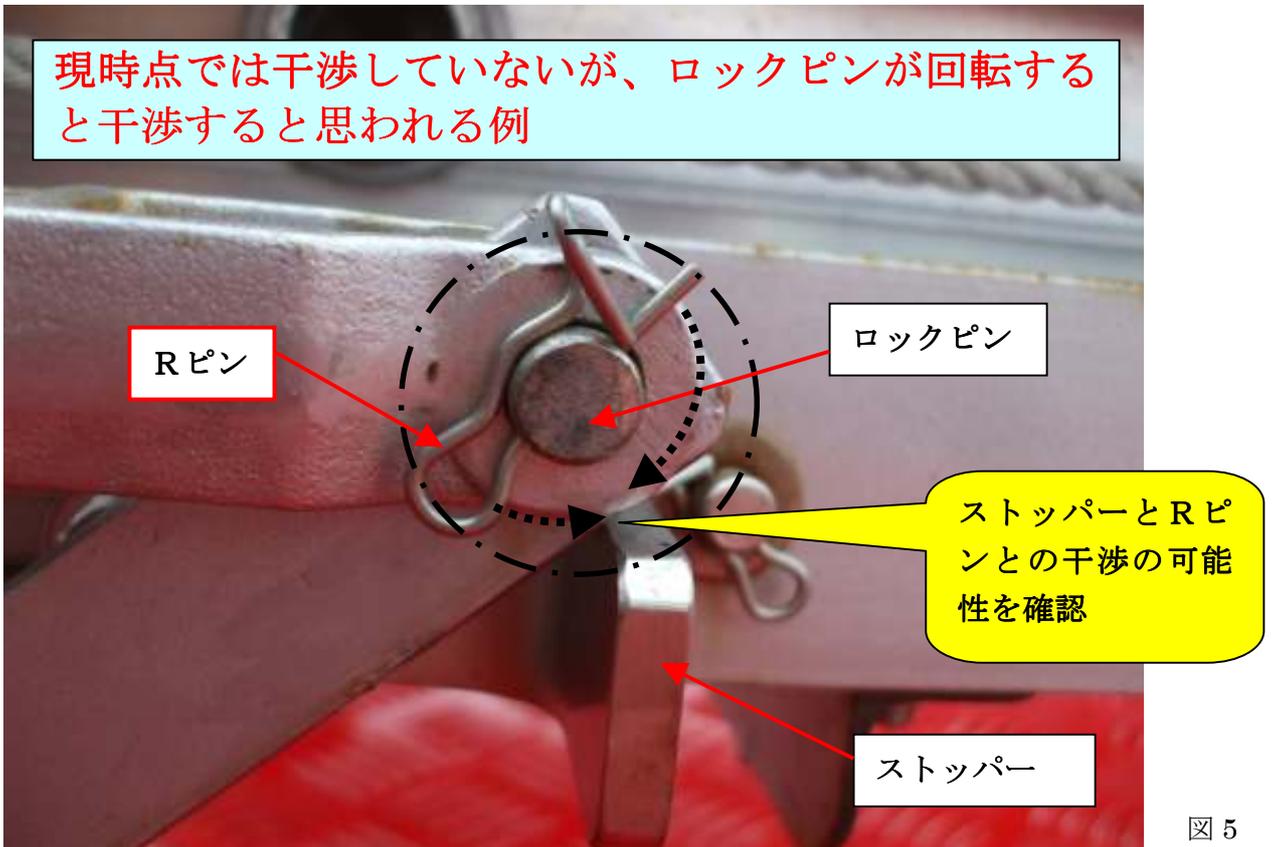


図 5

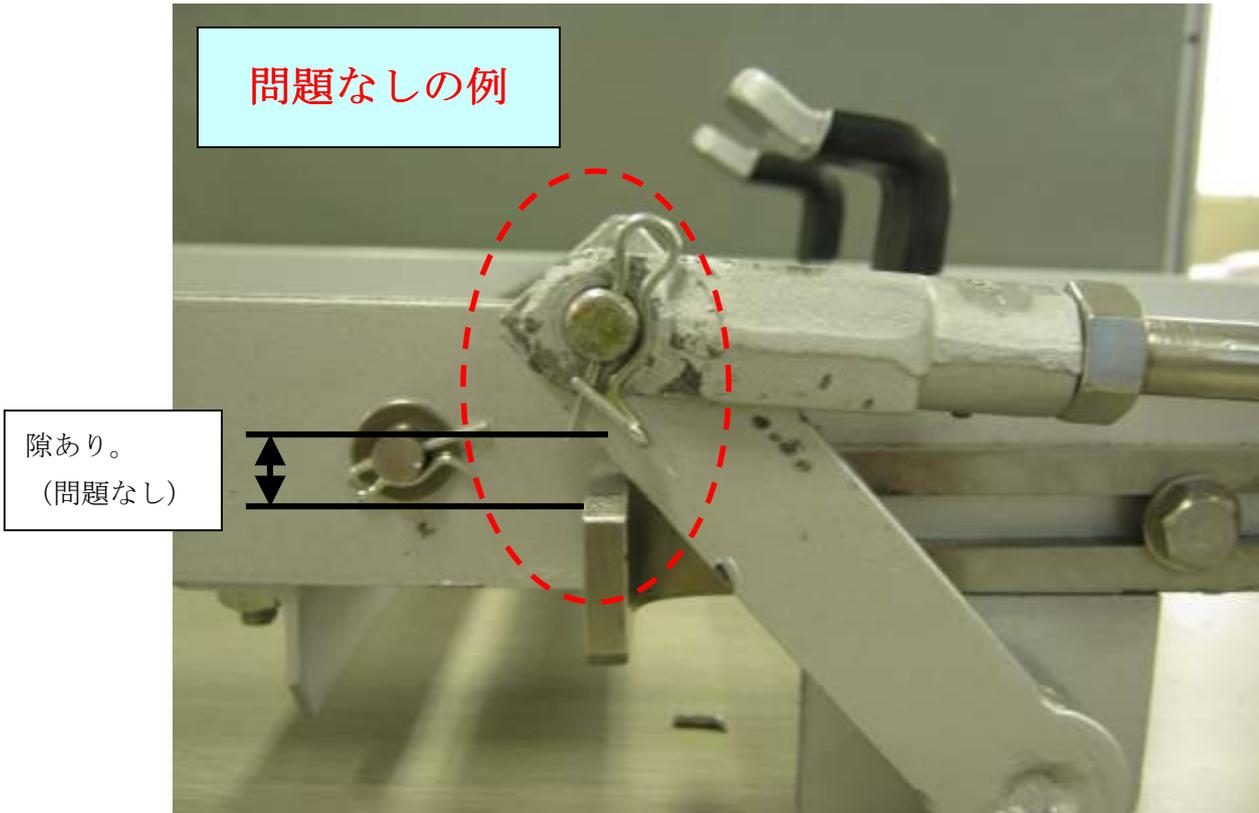


図 6

② ロックピンが外側より内向きに挿入されている場合

下図では、Rピンは梯子積載装置本体とリンクロッドの間に取り付けられています。

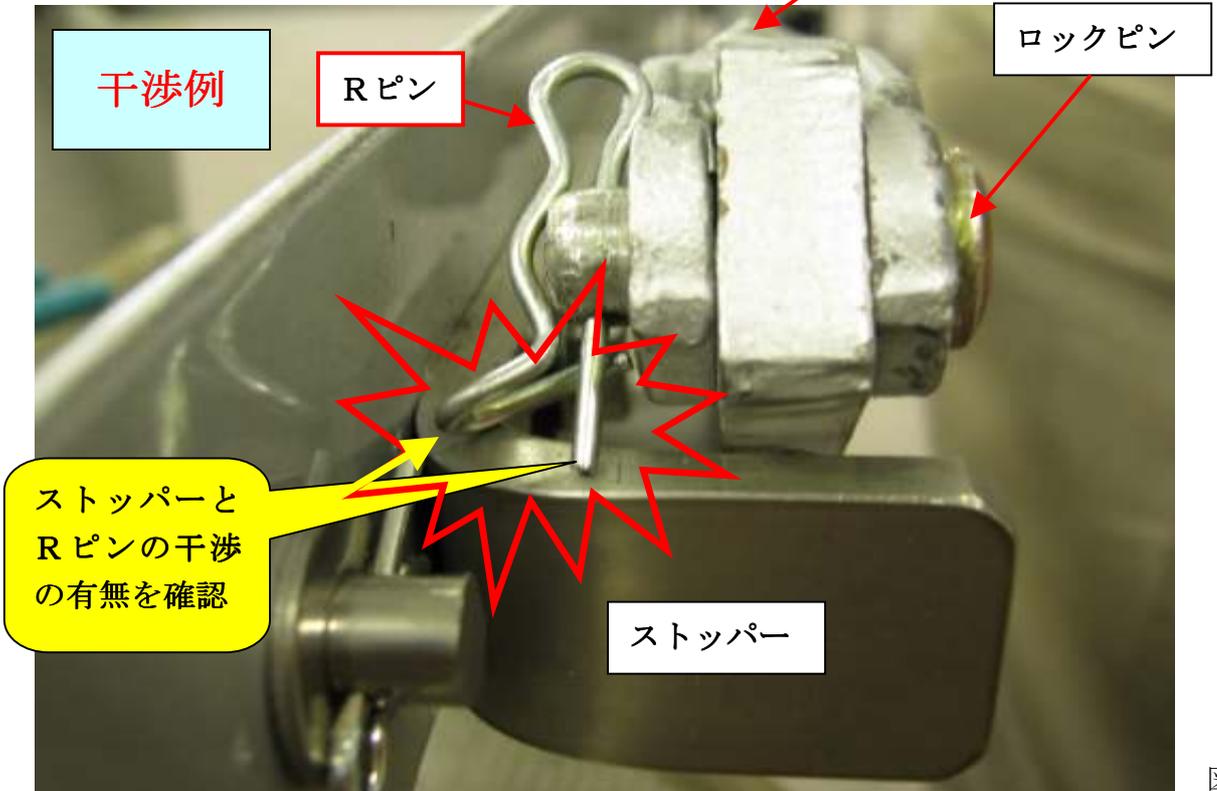


図 7

①の場合と同様、現時点では干渉していないが、ロックピンが回転すると干渉する恐れのある場合も含まれます。

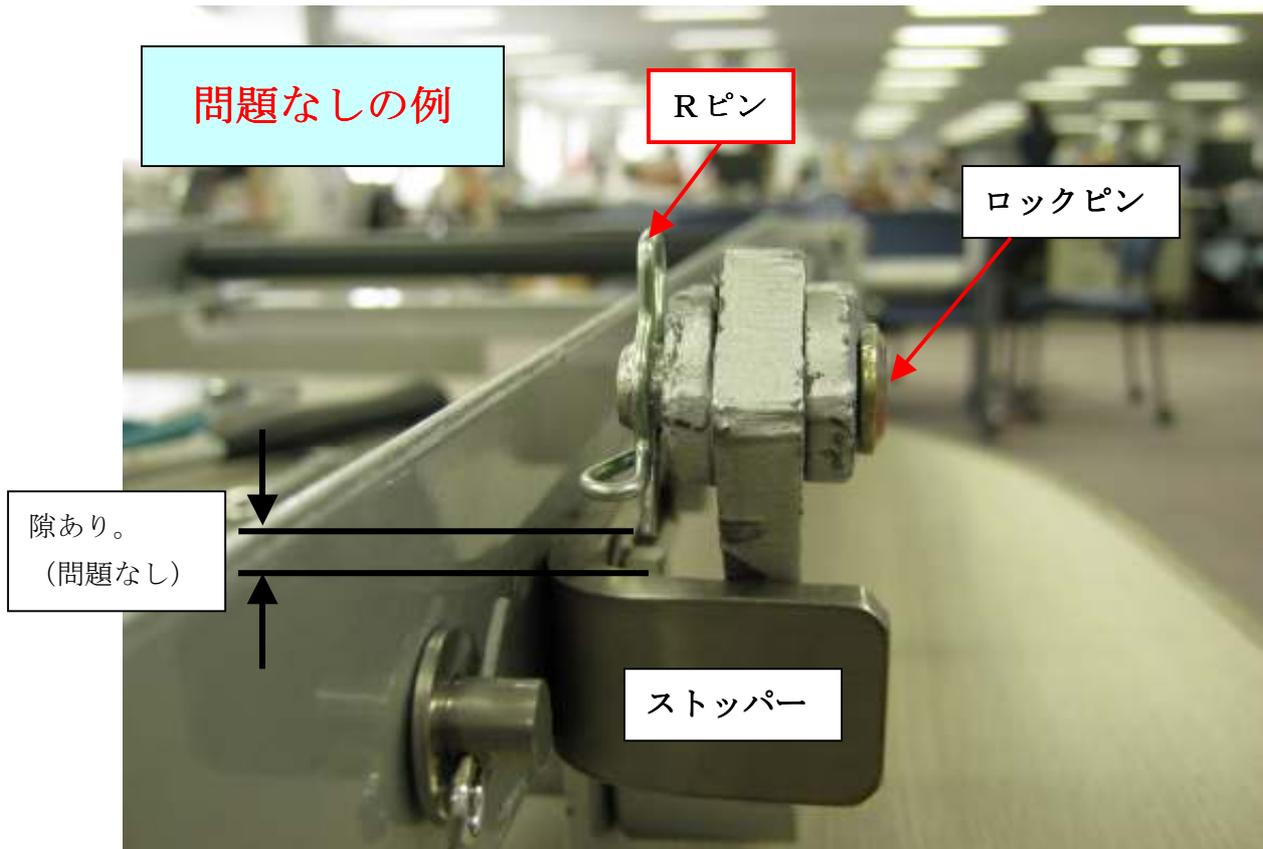


図 8

点検確認結果について

車両毎の点検結果を同封の別紙③『梯子積載装置 点検確認リスト』に記入願
い、下記迄 FAX 返送ねがいます。

なお、点検確認における不明点・疑問点等については下記まで、問い合わせ願
います。

株式会社モリタ 品質保証部 TEL079-568-7943 (中島/宮寄)

連絡時間帯 : 月～金 9:30～17:00

土/日 24時間受付 TEL080-3092-2887(中島)

点検確認の結果、「Rピン」と「ストッパー」の干渉が確認された場合、或いは
現時点で干渉はしていないがロックピンが回転した場合には干渉の可能性があ
ると認められた場合、弊社により改修させていただきます。

備考：1. 改修内容は、図9の通りです。

2. ロックピンの抜け止めが「Rピン」ではなく、元々「割りピン」(改修後の写真と同様)が取り付けられている場合がありますが、その場合は点検確認対象外です。

改修工事内容

ロックピンの抜け止めを、「Rピン」から「割りピン」に変更して、ストッパーとの干渉を避け、ロックピンの脱落を防止する。



図 9

以上

梯子積載装置 点検確認対象車両リスト

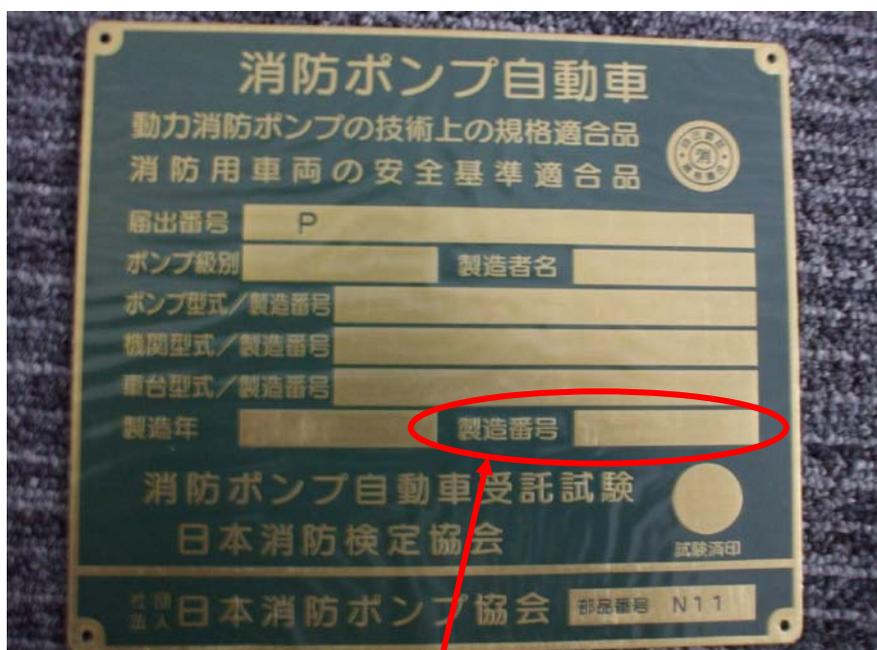
別紙②

株式会社モリタ
品質保証部

貴消防本部における点検確認対象車両は下記の通りです。

納入年度	製造番号	配備先	艤装型式
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			

宜しく願い申し上げます。



製造番号は、消防ポンプ自動車受託試験プレートのここに記載しております。

